

公益社団法人日本プロゴルフ協会 2019年度 事業報告書

自：2019年1月1日～至：2019年12月31日

【公益目的事業】

公1「ゴルフの正しい普及ならびにゴルフ分野のスポーツ振興及びゴルフを通じた
社会貢献を行う事業」

1. ティーチングプロ資格認定事業

ティーチングプロ資格の認定のため、A級・B級の2階級で講習会を実施。B級講習会は、新規にティーチングプロ資格の取得を希望する者のためのB級（新規）講習会に加え、既存のC級会員に対するB級（移行）講習会の2種類を実施した。

A級講習会は39名（PGA31名、LPGA8名）が受講。PGAの受講者で講習会を修了した28名に対し、2020年1月1日付けでティーチングプロA級資格を認定する。（本年度ジュニアセミナーは実施せず）

B級（移行）講習会は6名が受講。講習会を修了した6名（内トーナメントプレーヤー4名）に対し、2020年1月1日付けでティーチングプロB級資格を認定する。

B級（新規）講習会は86名（PGA69名、LPGA17名）が受講。PGAの受講者でレポート・検定に合格し講習会を修了した52名に対し、入会セミナーを実施。入会セミナーの受講を経て、2020年1月1日付けでティーチングプロB級資格を認定、入会登録となる。

2020年度B級（新規）講習会のための審査は150名【プレ実技から31名（PGA17名/LPGA1名）、実技審査から119名（PGA105名/内女性6名・LPGA14名）】が受験。選定審査（書類審査・プレ実技審査・実技審査・面接及び筆記試験）を通過した105名（PGA96名/内女性5名・LPGA9名）が合格。2020年度B級（新規）講習会の受講資格を認めた。

2. トーナメントプレーヤー資格認定事業

トーナメントプレーヤー資格の認定のため、資格認定プロテストを実施。プレ予選2会場、1次プロテスト2会場、2次プロテスト3会場、最終プロテスト1会場の4段階で実施した。その結果、51名が合格、入会セミナーの受講を経て、2020年1月1日付けでトーナメントプレーヤー資格を認定、51名が入会登録となる。

また、一般社団法人日本ゴルフツアー機構が管轄するジャパングolfツアー賞金ランキングシード権取得者、また顕著な実績を持つ選手（計2名）については、入会セミナーの受講により、2020年1月1日付けでトーナメントプレーヤー資格を認定、入会登録となる。

3. プロゴルファーの資質向上事業

(1) ティーチングプロ研修会

会員を対象として技術研鑽と資質向上を目的に、年間を通じて全国13会場にて研修会を実施し、約1,600名が参加した。

(2) ティーチングプロアワード

優れた指導理論やレッスンの新たなアイデア、顕著な活動実績を持つプロゴルファーを表彰するPGAティーチングプロアワード（以下：TCPアワード）は、2018年11月27日に実施した1次選考会（12名参加）を通過した3名による最終選考を2019年3月に開催したゴルフフェアにて実施し、上田栄民会員が最優秀賞を受賞した。

(3)PGAマネジメントプログラム

会員の資質向上を目的としたPGAマネジメントプログラム「プロスポーツティーチングセミナー」を公益社団法人日本プロスキー教師協会及び公益社団法人日本プロテニス協会と合同で実施し9名が参加した。

4. ゴルフの正しい普及のためのジュニア育成事業

(1)ジュニアゴルファー育成プロジェクト

地方自治体とタイアップし、自治体等が募集した主にゴルフ未経験の小学生に対して、ゴルフを経験させていくジュニアゴルファー育成プロジェクトは、東条の森カントリークラブ、太平洋クラブ益子PGAコース、かずさカントリークラブ、ジャンボゴルフクラブで実施し、274名のジュニアが参加した。

(2)キッズゴルフ体験会

当法人が主催または公認する競技において、開催コースの近隣の小学校を通じて募集した主にゴルフ未経験のジュニアに対してゴルフを体験させるキッズゴルフ体験会は、シニアツアー5試合でイベントを実施し、延べ118名のジュニアが参加した。

(3)春休み親と子&シニアゴルフレッスン会(2019年3月実施事業)

春休み中の一定期間に、全国各地においてゴルフ練習場を利用して親子または祖父(祖母)と孫のペアでゴルフレッスン会を実施する春休み親と子&シニアゴルフレッスン会は、全国34会場で実施し、延べ816名が参加した。

(4)ジュニア育成地区活動への助成

地域におけるゴルフ普及と振興を目的に、地区ジュニア委員が企画、実施するジュニア育成活動に対して運営費を助成するジュニア育成地区活動においては、全国で52イベントが実施され、延べ2,600名が参加した。尚、助成金の総額は4,133,915円。

(5)ジュニアゴルフスクールへのプロゴルファー派遣

公益財団法人日本ゴルフ協会ならびに関連団体が全国各地で実施するジュニアスクールに対して、当法人所属のプロゴルファーを92会場、述べ340名派遣した。

※2019年冬休み期間実施の16会場分についての人数は含まず。

(6)日本ジュニアゴルファー育成協議会への支援

子供たちへのゴルフの普及、啓発事業、指導者養成事業などを行い、社会活動の推進及びスポーツの振興に寄与することを目的として、1999年にゴルフ関連10団体(公益財団法人日本ゴルフ協会、公益社団法人日本プロゴルフ協会、一般社団法人日本女子プロゴルフ協会、一般社団法人日本ゴルフツアー機構、一般社団法人日本ゴルフトーナメント振興協会、公益社団法人日本パブリックゴルフ協会、一般社団法人日本ゴルフ用品協会、公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟、一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会、全国高等学校ゴルフ連盟)によって創設された、NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会(JGC)の活動に対して以下の支援を行った。

① JGCが主催または協力するゴルフ体験会、ゴルフレッスン会等のジュニアイベントに対しPGA会員並びに事務職員を派遣した。

② 助成金として150万円を支出。

(7)PGAジュニアリーグ

13歳以下のジュニアゴルファーを対象にコミュニティの場を創出することを目的にリーグ戦形式の競技会PGAジュニアリーグは千葉ディビジョン6チーム、北関東ディビジョン8チーム、兵庫ディビジョン4チームで地区ディビジョンを行い、決勝戦を12月15日(日)日立3ツアーズ選手権の会場(グリッサンドGC)で実施し、兵庫ディビジョンの「リアライズ」が優勝した。

5. ゴルフ分野のスポーツ振興のための主催競技開催事業

(1)日本プロゴルフ選手権大会及び日本プロゴルフ選手権大会予選会

第87回日本プロゴルフ選手権大会

開催日：2019年7月4日(木)～7日(日)

場 所：いぶすきゴルフクラブ開聞コース(鹿児島県)

勝 者：石川 遼

備 考：併せて予選会を全国9会場(1次予選8会場、最終予選1会場)にて実施

(2)第58回日本プロゴルフシニア選手権大会 住友商事・サミットカップ

開催日：2019年10月10日(木)～13日(日)

場 所：サミットゴルフクラブ(茨城県)

優勝者：白潟 英純

(3)日本プロゴルフグランド・ゴールドシニア選手権大会

ゴルフパートナー・ヴィクトリアゴルフカップ2019

開催日：2019年5月18日(土)～19日(日)

場 所：宝塚クラシックゴルフ倶楽部(兵庫県)

優勝者：ゴールドの部 海老原清治 グランドの部 佐藤 剛平

備 考：予選会として関東・関西グランド・ゴールドシニア選手権大会を以下の通り実施

関東プロゴルフグランドシニア選手権大会

開催日：2019年4月25日(木)～26日(金)

場 所：箱根湖畔ゴルフコース(神奈川県)

優勝者：初見 充宣、佐藤 剛平

※FR濃霧のため中止、尚プレーオフも不可能なため、2名とも優勝となる。

関東プロゴルフゴールドシニア選手権大会

開催日：2019年4月18日(木)～19日(金)

場 所：箱根湖畔ゴルフコース(神奈川県)

優勝者：海老原清治

関西プロゴルフグランド・ゴールドシニア選手権大会

開催日：2019年4月23日(火)～24日(水)

場 所：広島ゴルフ倶楽部鈴が峰コース(広島県)

優勝者：ゴールドの部 谷中 宏至 グランドの部 伊藤 正己

(4)第21回日本プロゴルフ新人選手権大会 房総カントリーカップ

開催日：2019年12月19日(木)～20日(金)

場 所：房総カントリークラブ房総ゴルフ場東コース(千葉県)

優勝者：青木 尉

(5) P G Aティーチングプロ選手権大会及びティーチングプロ選手権予選会

第8回P G Aティーチングプロシニア選手権大会

開催日：2019年11月26日（火）～27日（水）

場 所：烏山城カントリークラブ（栃木県）

優勝者：宝力 寿教

第15回P G Aティーチングプロシニア選手権大会

開催日：2019年10月24日（木）～25日（金）

場 所：尖戸ヒルズカントリークラブ東コース（茨城県）

優勝者：橋口 浩一

第21回P G Aティーチングプロ選手権大会ゴルフパートナーカップ2019

開催日：2019年10月31日（木）～11月1日（金）

場 所：高坂カントリークラブ米山コース（埼玉県）

優勝者：阿部真太郎

備 考：併せて予選会を3会場で実施。

(6) P G Aジュニアゴルフ選手権 太平洋クラブカップ

開催日：2019年8月27日（火）～28日（水）

場 所：太平洋クラブ益子P G Aコース（栃木県）

優勝者：関東チーム

備 考：全国8地区から選抜された中学、高校生の男女8名、計16名でチームを組み、1チームを8ペアに分け、2名対2名でスクランブル方式のホールマッチによるポイント争奪団体戦。

6. ゴルフを通じた社会貢献及びゴルフ普及事業

(1) P G Aフィランソロピー地区事業

地域のゴルフ普及、振興または社会貢献（チャリティ）を目的としたゴルフイベントを全国20会場で実施し、延べ1,300名が参加した。各地区で実施したイベントの内容により助成金額を決定し、総額5,976,968円の助成を行った。尚、本事業によるチャリティ金の総額は1,985,251円となった。

(2) 障害者ゴルフ大会

本大会は障害者の方にゴルフを楽しんでもらう場を提供すると共に、障害者ゴルファーの技術向上を目指し、身体障害者を対象としたゴルフ競技会を10月8日（火）に若洲ゴルフリンクス（東京都）にて実施し、100名が参加した。

(3) 国際交流事業

海外で行われるシニアの国際大会に選手を派遣すると共に、海外プロゴルフ協会（P G A）との情報交換ならびに親善を図った。

本年度は以下の競技に選手を派遣した。

- ・ 全米プロゴルフシニア選手権（5月23日～26日・米国） 日本選手5名が出場
- ・ 全米シニアオープン（6月27日～30日・米国） 日本選手5名が出場
- ・ 全英シニアオープン（7月25日～28日・英国） 日本選手4名が出場

(4) 広報事業

ゴルフ普及のための広報事業として、以下の事業を実施。

① 公式ホームページの開設

公式ホームページに当法人の概要や活動状況、競技情報などを掲載し、広く一般に告知した。

② 公式 F a c e b o o k

公式 F a c e b o o k は公式ホームページと連動して当法人の概要や活動状況、競技情報などを掲載し、広く一般に告知した。

③ P G A シニアツアー競技成績の報道機関への配信

共同通信社と提携し、共同通信社から競技成績を配信することにより、P G A シニアツアーの成績が新聞各紙に掲載されるよう図った。

④ ゴルフフェア

一般社団法人日本ゴルフ用品協会が主催し毎年3月に開催されたジャパンゴルフフェアに当法人の特設ブースを出展し、実施事業の紹介、ゴルフレッスン会などを実施。

⑤ 競技記録の管理

シニアツアー及び1999年以前のレギュラーツアーの記録を管理し、一般ならびに報道機関などからの問い合わせ等に対応を行った。

(5) 出版事業

正しいゴルフ普及のため、当法人が長年の経験と実績に基づいて作成したゴルフ指導書（P G A 基本ゴルフ教本、ジュニア基本ゴルフ教本、ゴルフはじめてブック）の出版、販売を行った。

(6) ゴルフのルール及びマナーに関する研究調査事業

公益財団法人日本ゴルフ協会が主催する「合同ルール研究会」に、当法人の専門競技委員及び競技担当事務局員を派遣し、最新のルール裁定、ルールの変更点に対する解釈などについて学んだ。また本年度はルール変更となったため、より活発な意見交換を行った。「合同ルール研究会」で得られた情報は、当法人が開催する研修会ならびにティーチングプロ講習会、入会セミナーなどで実施するルール講習において周知すると共に、その情報をもとに、当法人のローカルルール（当法人が関係するすべての競技に適用）を作成して会員及び競技に参加するアマチュア選手に配布し、正しいルールの普及に努めた。

(7) ゴルフアカデミー事業

ゴルフの正しい普及ならびにゴルフ分野のスポーツ振興のため、P G A ゴルフアカデミー事業を実施し、ジュニアゴルファー及び一般ゴルファーへのゴルフ技術ならびに、ルール、マナーなどの指導を実施した。更に会員を対象とする自己研鑽のための競技会や講習会等を実施し、プロゴルファーの資質向上に努めた。

【収益事業】

収1 競技関係事業

1. シニアツアー事業

主催競技以外でP G A シニアツアー競技として開催を希望する競技（スポンサー競技）を公認し主管として管理を行った。また、1年間を通したツアー制度を実施し、公式賞金ランキングを作成。更に、シード資格（優先出場資格）を持たない選手に対して、出場優先順位を与えるためのシニアツアー予選会を実施した。

本年度、シニアツアー競技として実施された試合は以下の通り。

金秀シニア 沖縄オープンゴルフトーナメント2019

開催日：2019年4月12日（金）～13日（土）

場 所：かねひで喜瀬カントリークラブ（沖縄県）

優勝者：手島 多一

ノジマチャンピオンカップ 箱根シニアプロゴルフトーナメント

開催日：2019年4月18日（木）～19日（金）

場 所：箱根カントリー倶楽部（神奈川県）

優勝者：秋葉 真一

富邦仰徳シニア盃（フーボン・ヨウトクシニアカップ）

開催日：2019年4月26日（金）～28日（日）

場 所：林口ゴルフ場（台湾）

優勝者：溝口 英二

すまいーだカップシニアゴルフトーナメント

開催日：2019年5月30日（木）6月1日（土）

場 所：イーストウッドカントリークラブ（栃木県）

優勝者：山添 昌良

第20回スターツシニアゴルフトーナメント

開催日：2019年6月14日（金）～16日（日）

場 所：スターツ笠間ゴルフ倶楽部（茨城県）

優勝者：倉本 昌弘

第3回熊本・阿蘇シニアオープンゴルフトーナメント

開催日：2019年8月3日（土）～4日（日）

場 所：コスギリゾート阿蘇ハイランドゴルフコース（熊本県）

優勝者：グレゴリー・マイヤー

ファンケルクラシック

開催日：2019年8月23日（金）～25日（日）

場 所：裾野カンツリー倶楽部（静岡県）

優勝者：プラヤド・マークセン

～スポーツ振興～広島シニアゴルフトーナメント

開催日：2019年8月29日（木）～30日（金）

場 所：広島カンツリー倶楽部 西条コース（広島県）

優勝者：柳沢 伸祐

マルハンカップ 太平洋クラブシニア

開催日：2019年9月7日（土）～8日（日）

場 所：太平洋クラブ 六甲コース（兵庫県）

優勝者：プラヤド・マークセン

コマツオープン2019

開催日：2019年9月12日（木）～14日（土）

場 所：小松カントリークラブ（石川県）

優勝者：タウン・ウィラチャン

第29回日本シニアオープンゴルフ選手権競技

開催日：2019年9月19日（木）～22日（日）

場 所：日高カントリークラブ東西コース（埼玉県）

優勝者：谷口 徹

YUKO GROUP PRESENTS 第5回セヴンヒルズカップKBCシニアオープン

開催日：2019年9月27日（金）～28日（土）

場 所：福岡セヴンヒルズゴルフ倶楽部（佐賀県）

優勝者：寺西 明

第7回 トラストグループカップ佐世保シニアオープンゴルフトーナメント

開催日：2019年10月19日（土）～20日（日）

場 所：佐世保カントリー倶楽部（長崎県）

優勝者：秋葉 真一

第4回福岡シニアオープンゴルフトーナメント

開催日：2019年10月26日（土）～27日（日）

場 所：福岡カンツリー倶楽部 和白コース（福岡県）

優勝者：伊澤 利光

富士フィルムシニアチャンピオンシップ

開催日：2019年11月7日（木）～9日（土）

場 所：江戸崎カントリー倶楽部（茨城県）

優勝者：タウン・ウィラチャン

エリートグリップ シニアオープンゴルフ

開催日：2019年11月15日（金）～16日（土）

場 所：鳴尾ゴルフ倶楽部（兵庫県）

優勝者：溝口 英二

ISPS・HANDA CUP・フィランスロピーシニアトーナメント

開催日：2019年11月19日（火）～20日（水）

場 所：鳩山カントリークラブ（埼玉県）

優勝者：ソク ジョンユル

2. 各種競技事業

シニア後援競技、シニア特別協力競技、主管競技、後援競技、協力競技などの名義を貸与し、競技委員を派遣して競技の管理を行った。

本年度は以下の競技が実施された。

【シニア後援競技】

2019ホームテックカップシニア・	優勝： シニアの部 白潟英純
スーパーシニアオープンゴルフトーナメント	スーパーシニアの部 水巻善典
涼仙 MORE SURPRISE CUP	優勝： 清水洋一
関文グループ鴻巣シニアオープン	優勝： 溝口英二
UNITEXプロアマトーナメント2019	優勝： 加瀬秀樹
ユニデン グランドシニア チャンピオンシップ	優勝： 加瀬秀樹
アサヒ緑健カップ 第21回TVQシニアオープンゴルフ	優勝： 水巻善典
ISPS ハンダ・ゴールドシニアオープン	優勝： 中尾豊健

【シニア特別後援競技】

いわさき白露シニアプロアマトーナメント	優勝： 川岸良兼
---------------------	----------

【後援競技】

第36回 岐阜オープンクラシック2019	優勝： (アマチュア)織田信亮
北陸オープンゴルフトーナメント2019	優勝： 池村寛世

3. 共同主催競技事業

一般社団法人日本ゴルフツアー機構（JGTO）及び一般社団法人日本女子プロゴルフ協会（LPGA）との共同主催により、Hitachi 3Tours Championship2019 を実施し、LPGAチームが優勝した。

収2 その他収益事業

1. 商標関係事業

「PGA」や「PGA TOUR」などの商標を管理し、企業やゴルフ場などに商標を貸与した。

また、JCBカードと提携し会員となった方に対して、プロゴルファーとの交流を中心としたサービスを展開するファンクラブを組織し、ゴルフの普及を図った。なお、JCBとの提携は2019年9月30日をもって終了し、10月1日からソニーミュージックと提携した上で事業を継続している。

【その他事業】

他1 会員事業他

1. 会員のための競技はプロテスト選考会1会場、グランドシニア選考会1会場を実施した。
2. 会報誌「PGAレポート」は1月、5月、9月の3回発行し、新規入会者へのウェア等の配付、会員証の発行、会員名簿の発行、手帳の配付、ルールブックの配付、慶弔費の支給、公認ゴルフスクールの認定など、会員に対するサービスを行った。
3. 日本プロゴルフ殿堂に関する事業
プロゴルフ界の発展に貢献したプロゴルファーを表彰することを目的として設立された一般財団法人日本プロゴルフ殿堂の活動支援を行った。
4. PGAチャンピオンシップサミット
当法人の事業への協力を感謝の意を表し、協賛社、マスコミ、関連団体などを招待したパーティー等を開催する。

【コンプライアンス関連】

2014年4月に内閣府より受けた勧告を踏まえ、当法人としてコンプライアンスの徹底と暴力団排除の取り組みを引き続き実施し、2016年5月に第4回目の報告書を提出した。

なお、2014年から2016年にかけて提出した4回の報告書に対して、2016年7月25日に公益認定等委員会の事務局より、「委員会において報告書が承認されたので、当法人は通常の監督状態に戻った」との連絡をいただいた。

これにより、勧告という状況は終了したが、これで全てが終わりではなく、2013年の不祥事を忘れることなく「コンプライアンスに終わりはない」との認識のもと、今後も、これまでと同様のコンプライアンス体制を維持し、暴力団排除とコンプライアンスの徹底に勤めていくこととしている。

当法人が2019年度に実施したコンプライアンスに関する主な施策は以下のとおり。

- ① 2019年12月に実施した入会セミナーにおいて、ティーチングプロならびにトーナメントプレイヤーとして入会を予定している者に対して、当協会の参与（警察OB）より暴力団排除およびコンプライアンスに関する講義を実施した。併せて、事務局より定款、倫理規程の説明の中で、パワーハラスメント、セクシャルハラスメントなどに関する注意喚起を行うとともに、改めてPGA119番についての説明を行った。
- ② 2014年5月から運用を開始したコンプライアンス相談・通報窓口「PGA119番」については、運用開始から65件の相談・通報があり、通報についてはコンプライアンス委員会で事実関係を調査の上対応を行っている。
- ③ 会員の不祥事案について、懲罰諮問委員会で調査、審議の上、提出された答申を踏まえ、理事会において懲罰を決定することとしているが、2019年度は会員に対する懲罰の案件はなかった。

【経営戦略関連】

2015年2月の社員総会において発表した提言書に基づいて、経営戦略委員会においてゴルフ市場再生活活性化に向けた具体的な施策を検討し、その一つとして2016年5月よりオールインワンパッケージシステム「PGAゴルフデビュープログラム」のテストマーケティングを練習場で実施している。

また、全国の大学で行われているゴルフの授業を充実させることを目的として、当法人と大学体育連合（以下：大体連）、ゴルフ市場活性化委員会の3者によって2016年に締結した連携協定に基づき、以下の取り組みを実施した。

- ① 9月に行われた北陸大体連の指導者研修会において、参加した先生方に対して、2017年に策定した大学ゴルフ授業カリキュラムならびに指導マニュアルに基づいた指導方法について講習と実習を実施。
- ② 大学でゴルフ授業を担当する先生に対して、大体連の研修会で実施した講習の短縮版の講習を実施。
- ③ 武蔵野美術大学および岡山理科大学においてティーチングプロによる特別授業を実施。

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成していません。

以上